

Ⅲ. 調査票

協働のまちづくりに関する区民意識調査

～ 調査ご協力をお願い ～

区民の皆さまには、日ごろから区政の運営にご理解とご協力をいただきありがとうございます。豊島区では、一人ひとりの区民をはじめ、町会や自治会、NPO、学校など、地域の多様な主体の参加と協働の仕組みづくりに取り組んでいます。

この調査は、日常生活のなかで感じになっている地域の生活環境、区の政策等について、広くご意見・ご要望をおうかがいし、これからの計画づくりや行政サービスのあり方の検討、区民との協働の仕組みづくり等の基礎として、活かしていくために実施するものです。

これからの豊島区をつくるのは、ほかでもない、区民一人ひとりのまちづくりへの参加、そして協働であると思います。

お忙しいこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。



平成25年7月

豊島区長 高野之夫

《ご記入にあたって》

1. この調査は、区内在住の18歳以上の方から無作為に選ばせていただいた5,000人を対象として実施するものです。なお、2、3年前と比べた最近の地域の生活環境についての設問があることから、居住年数2年以上の方を対象としています。
2. アンケートのご回答は、原則としてあて名のご本人が行ってください。（ご本人の回答が困難な場合には、ご家族の方に相談いただいても結構です。）
3. 回答の内容は、全て統計的に処理し、回答者が特定されることはありません。また、郵送に使用した皆様の個人情報も、他の目的に流用することはありません。お考えになっていることや、感じになっていることをお答えください。

※ご記入いただいた調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れ、

7月26日(金) までにポストにご投函ください。

封筒には、バーコードがついていますが、これは返送先の郵便番号を示すもので、個人を特定するものではありません。

記入上の不明な点、調査についてのお問い合わせは下記までお願いします。

【連絡先】 豊島区 政策経営部 企画課 企画調整グループ

【電話】 03-3981-4201（直通）

【FAX】 03-3981-1021

I. 豊島区の印象について

1. 住み心地

問1-1 あなたにとって現在お住まいの地域の住み心地はどうですか。(1つに○)

1. 住み良い
2. どちらかといえば住み良い
3. どちらかといえば住みにくい
4. 住みにくい
5. わからない

問1-2 以前と比べて住み心地に変化はありますか。(1つに○)

1. 以前より住み良くなった
2. 以前より住みにくくなった
3. 変わらない
4. わからない

→ 《問1-2で「1. 以前より住み良くなった」または「2. 以前より住みにくくなった」とお答えの方におたずねします》

問1-3 住み良くなった、または、住みにくくなったと考える理由は何ですか。代表的なことについて1つお答えください。(自由回答)

2. 定住意向

問2 あなたはこれからも現在お住まいの地域に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

1. いつまでも住み続けたいと思っている
2. 当分住み続けたいと思っている
3. 住み続けたいが転居せざるをえない事情がある
4. 他の地域・区市町村に転居したいと思っている
5. わからない

3. 地域への愛着

問3 あなたは現在お住まいの地域に愛着を感じますか。(1つに○)

1. 愛着を感じている
2. やや愛着を感じている
3. あまり愛着を感じていない
4. 愛着を感じていない
5. どちらともいえない

II. 地域の生活環境について

1. 地域の生活環境の評価と今後の優先度

問4 以下の設問は、地域の生活環境を10のグループに分けた上で、そのグループごとに評価の対象となる（目指すべき）生活環境の姿を表したものです。

あなたの生活実感やイメージにもとづき、最も近いと思われるものを選んでください。



◎ 「最近の評価」の欄は、2、3年前と比べた評価で、あてはまるところに、1つずつ○をつけてください。

◎ 「今後の優先度」の欄は、各グループから今後優先的に良くしていくべきと考える項目の番号をご記入ください。

◎ もし、回答がわからない場合は、空欄のままにしてください。

グループ	番号	評価の対象となる（目指すべき）生活環境の姿	2、3年前と比べた最近の評価			今後の優先度
			そとうち 思ら うか とい うと	いど えち なら ない も	そとうち 思ら わか ない とい うと	各グループの中で、今後優先的に良くしていくべきと思う項目の番号を選んでください。
① 福祉	1	地域の中で、高齢者等を見守り、支え合うような人と人とのつながりがある	1	2	3	※1～8の中から3つ選んで、番号を書いてください。 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
	2	高齢者等一人ひとりの状態に合わせた、きめ細やかな介護や生活支援サービスが受けられる	1	2	3	
	3	民間事業者等による介護や福祉のサービスの質が高く、身近な相談窓口を安心して利用できる	1	2	3	
	4	必要な支援を受けながら、高齢者や障害者が自立した生活を営むことができる	1	2	3	
	5	要介護状態になることを未然に防ぐための、介護予防に関するサービスや情報がある	1	2	3	
	6	高齢者や障害者が、社会参加し、交流しながら、いきいきとした生活を送っている	1	2	3	
	7	グループホームや特別養護老人ホームなどが地域の中に整備されている	1	2	3	
	8	生活保護など、生活の保障がなされ、安定した生活をおくることができる	1	2	3	
② 健康	9	子どもから高齢者まで、健康づくりに取り組むための、多様な機会や場、情報がある	1	2	3	※9～13の中から2つ選んで、番号を書いてください。 <input type="text"/> <input type="text"/>
	10	がんに関する正しい知識が広がり、がん検診が受けやすい環境にある	1	2	3	
	11	健康診断や保健指導、相談など、疾病を予防するための保健サービスが充実している	1	2	3	
	12	感染症や食中毒等に不安を感じる事が少ない	1	2	3	
	13	誰もが身近な場所で適切な医療サービスの提供を安心して受けられる	1	2	3	

グループ	番号	評価の対象となる（目指すべき）生活環境の姿	2、3年前と比べた最近の評価			今後の優先度
			そ ど う ち 思 わ れ た と う と	い ど え ち な ら い と も	そ ど う ち 思 わ れ た と う と	
③ 子 育 て	14	家庭・学校・地域の中で、子どもの視点に立った子育てが行われている	1	2	3	※14～19の中から2つ選んで、番号を書いてください。 <input type="text"/> <input type="text"/>
	15	いじめや虐待から子どもを守る体制が整備されている	1	2	3	
	16	子どもが、友だちと交流しながらのびのびと遊ぶことができる	1	2	3	
	17	子育ての悩みを一人で抱えることなく、気軽に相談したり、親同士が交流する場や機会がある	1	2	3	
	18	家庭の状況に応じた子育てサービスが利用できる	1	2	3	
	19	区と民間事業者が連携を深めながら、保育サービスの向上や施設整備が図られている	1	2	3	
④ 教 育	20	地域・家庭と幼稚園・保育園等が協力しあい、充実した幼児教育が行われている	1	2	3	※20～26の中から2つ選んで、番号を書いてください。 <input type="text"/> <input type="text"/>
	21	子どもの基礎的な学力や豊かな人間性が身についている	1	2	3	
	22	地域や保護者による学校教育への関わりを通じ、特色ある学校づくりがなされている	1	2	3	
	23	小・中学校の施設が適切に維持され、教育設備が整っている	1	2	3	
	24	学校の周辺及び通学路が安全である	1	2	3	
	25	家庭での教育に対する支援が充実している	1	2	3	
	26	学校づくりに保護者や地域住民が関心を持ち、積極的に連携を深めている	1	2	3	
⑤ コ ミ ュ ニ ティ ・ 協 働	27	町会等の活動やボランティア活動など様々な地域活動が活発に行われている	1	2	3	※27～34の中から3つ選んで、番号を書いてください。 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
	28	さまざまな地域活動団体やNPO、企業、大学、行政等の連携によるまちづくりが進んでいる	1	2	3	
	29	地域活動のための施設やスペースがあり、子どもから高齢者までの多様な世代が交流している	1	2	3	
	30	町会・自治会活動、地域貢献活動への参加が広がっている	1	2	3	
	31	地域の課題に対する関心が高まっている	1	2	3	
	32	地域で外国人との交流がある	1	2	3	
	33	地域社会において平和と人権が尊重されている	1	2	3	
	34	男女が共同で社会に参画できる	1	2	3	

グループ	番号	評価の対象となる（目指すべき）生活環境の姿	2、3年前と比べた最近の評価			今後の優先度
			そ ど う ち 思 う か と い う と	い ど え ち な ら い と も	そ ど う ち 思 わ か な い と い う と	各グループの中で、今後優先的に良くしていくべきと思う項目の番号を選んでください。
⑥ 環境	35	運動ができ、災害時にも有効な比較的規模の大きな公園がある	1	2	3	※35～42の中から3つ選んで、番号を書いてください。
	36	街路樹や生垣など、街を歩いていて緑が多い	1	2	3	
	37	騒音、大気汚染などに悩まされることがない	1	2	3	
	38	温室効果ガス削減に向けた事業者・区民への支援が充実している	1	2	3	
	39	ヒートアイランド対策や地球温暖化対策など、環境に配慮した行動が広がっている	1	2	3	
	40	道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなくきれいである	1	2	3	
	41	ごみを減らす努力やリサイクル活動が活発に行われている	1	2	3	
	42	地域実態に応じたごみの効率的な収集・運搬業務が行われている	1	2	3	
⑦ 都市再生	43	地域特性にあわせたまちづくりが進み、快適な街並みが生まれている	1	2	3	※43～52の中から3つ選んで、番号を書いてください。
	44	まちの中で地域の個性や文化、歴史を感じることができる	1	2	3	
	45	池袋周辺で、新宿、渋谷などにはない魅力あるまちづくりが進んでいる	1	2	3	
	46	新庁舎整備をはじめとして、池袋駅を中心とした広範なまちづくりが進んでいる	1	2	3	
	47	駅及び駅周辺が整備され、利用しやすくにぎわっている	1	2	3	
	48	地域に住みつづけるための住宅制度が充実している	1	2	3	
	49	单身向け、ファミリー向けなど、良質な住宅がバランスよく供給されている	1	2	3	
	50	身近な生活道路が快適に通行できる	1	2	3	
51	駅周辺に駐輪場が整備され、放置自転車が少なくなっている	1	2	3		
	52	鉄道・バス等の交通が便利である	1	2	3	



グループ	番号	評価の対象となる（目指すべき）生活環境の姿	2、3年前と比べた最近の評価			今後の優先度
			そ ど う 思 ら う か と い う と	い ど え ち な ら い と も	そ ど う 思 ら わ か な い と い う と	各グループの中で、今後優先的に良くしていくべきと思う項目の番号を選んでください。
⑧ 安全・安心	53	家庭、住民一人ひとりの防災意識や災害発生時の行動力が高まっている	1	2	3	※53～58の中から2つ選んで、番号を書いてください。 <input type="text"/> <input type="text"/>
	54	震災時の避難、救援体制など、街全体として災害への備えができています	1	2	3	
	55	建物の耐火・耐震化や、狭い路地の解消など、災害に強いまちづくりが進んでいる	1	2	3	
	56	集中豪雨による都市型水害が発生する不安が少ない	1	2	3	
	57	治安がよく、安心して暮らせる	1	2	3	
	58	交通事故が少ない	1	2	3	
⑨ 観光・産業	59	商業地や鉄道駅周辺地域がにぎわい、多くの人を訪れている	1	2	3	※59～64の中から2つ選んで、番号を書いてください。 <input type="text"/> <input type="text"/>
	60	テレビや新聞・雑誌で、豊島区をイメージアップする情報がよく紹介される	1	2	3	
	61	観光情報や物産など、地方の情報に接することができる	1	2	3	
	62	新たに区内で事業を起こそうとする人が増えている	1	2	3	
	63	地域のなかで商店街、地場産業が活発に事業展開している	1	2	3	
64	消費生活でトラブルに悩まされず、相談窓口も充実している	1	2	3		
⑩ 文化	65	文化・芸術活動が生活やまちに活力を与えている	1	2	3	※65～72の中から2つ選んで、番号を書いてください。 <input type="text"/> <input type="text"/>
	66	文化イベントなどによる新たな文化・芸術の育成、発信が活発である	1	2	3	
	67	歴史的財産である文化財や文化資源が大切に保存・活用されている	1	2	3	
	68	劇場や美術館、博物館など、文化・芸術を鑑賞する施設や機会が多い	1	2	3	
	69	文化・芸術活動に参加できる場があり、リーダーとなる人材も育っている	1	2	3	
	70	図書館や公開講座など、多様な生涯学習を選択する機会がある	1	2	3	
	71	地域のなかで自主的に生涯学習活動を行う人材が育っている	1	2	3	
	72	地域でスポーツに親しむ環境や機会がある	1	2	3	

2. セーフコミュニティについて

平成24年11月、豊島区はWHO（世界保健機関）が提唱する「セーフコミュニティ」の国際認証を取得しました。セーフコミュニティとは、「けがや事故等は、偶然の結果ではなく、予防することができる」という考え方のもと、地域のコミュニティや絆を広げながら、生活の安全と質を高めていくまちづくり活動のことです。

問9 過去1年間のなかで最も印象に残っている、あなた自身のけがや事故の経験についてお聞きます。（1つに○）

1. 手当が必要なほどのけがはしたことがない
2. けがはしなかったが、一歩間違えば大きなけがや事故になったようなヒヤリ体験がある
3. けがをして、医療機関に通院したことがある
4. けがをして、医療機関に入院したことがある

問10 豊島区では、環境浄化団体や警察と合同で、定期的に環境浄化パトロール活動を実施しています。あなたは、池袋駅周辺（繁華街）の治安についてどのように感じますか。

（1つに○）

1. とても安心感がある
2. やや安心感がある
3. どちらともいえない
4. やや不安感がある
5. とても不安感がある

問11 交通事故が発生した場所や注意すべき地点を知っていることで、事故防止につなげることができます。お住まいの周辺で、交通事故発生場所、危ないと思われる場所があることをご存じですか。（1つに○）

1. 複数の具体的な場所を知っていて、注意している
2. 一つは具体的な場所を知っていて、注意している
3. 事故の発生場所を聞いたことはあるが、具体的な場所までは知らない
4. 事故の発生状況については、あまり関心を持っていなかった

問12 地震の大きな揺れにより、家具や本棚、冷蔵庫、テレビなどが、転倒して、けがをすることが想定されます。あなたは、（あなたの家庭では、）どのような対策をとっていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家具や本棚などを固定し、転倒を防止している
2. テレビや冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している
3. 転倒しやすい家具の周辺では寝ないようにしている
4. 食器棚や本棚の中のものが飛び出さないように工夫している
5. 窓ガラスが割れて飛散しないようにしている（強化ガラス、フィルムを貼るなど）
6. 特に対策はしていない

問13 あなたは、最近1年間に、区や町会等が実施する防災訓練や避難訓練に参加したことが

ありますか。(1つに○)

1. 参加したことがある
2. 自分は参加したことはないが、家族が参加したことがある
3. 訓練が行われることは聞いているが、参加はしていない
4. 身近な地域で参加できる訓練がない
5. 訓練がいつどこで行われているのか知らない(情報が届いていない)

問 14 区ではお住まいの地域ごとに、震災時などの一時的な避難所として、小・中学校などを「救援センター」として指定しています。あなたは、「救援センター」について知っていますか。(1つに○)

1. 自分が避難する「救援センター」はどこか知っている
2. 「救援センター」があることは聞いたことがあるが、具体的な場所までは知らない
3. 「救援センター」という名前を聞いたことがない

問 15 外出中に、大規模な地震が発生し、公共交通機関の運行が停止した場合、あなたはどのようにしますか。(1つに○)

1. 安全が確認できるまで、職場や学校、外出先などにとどまる
2. 駅やバス停などにむかい公共交通機関の運行再開を待つ
3. 家族の安否を確認するため、直ちに徒歩などで帰宅を開始する

問 16 豊島区では平成25年2月に「虐待と暴力のないまちづくり宣言」を行いました。

子どもや高齢者、配偶者などへの虐待・暴力を早期発見・防止するためには、私たち一人ひとりが理解を深めていくことが大切です。あなたは、以下について、どのような行為が虐待や暴力にあたるか、心配な状況を発見した際の通告・通報制度、連絡・相談先などについて知っていますか。(それぞれ該当する番号に1つに○)

	ある程度 具体的に 知っている	部分的には 知っている	あまり 知らない	ほとんど 知らない
(1) 高齢者虐待 〔主な通告、相談先〕 ・区立高齢者総合相談センター ・区の高齢者福祉課、警察など	1	2	3	4
(2) 児童虐待 〔主な通告、相談先〕 ・区立子ども家庭支援センター ・児童相談所、警察など	1	2	3	4
(3) DV(ドメスティック・バイオレンス) (配偶者やパートナーへの暴力) 〔主な通告、相談先〕 ・区立男女平等推進センター ・区の子育て支援課、警察など	1	2	3	4

4. 区政全般への要望

問 17 区政全体について考えた場合、ここに掲げた項目のうち、あなたが「現在、区が力を入れていると思う施策」、「特に力を入れてほしいと思う施策」はどのようなことですか。

(〇はそれぞれ5つまで)

施 策	現在、区が力を入れていると思う施策 (5つまで)	特に力を入れてほしいと思う施策 (5つまで)
健康づくり	1	1
高齢者福祉の充実	2	2
障害者（児）福祉の充実	3	3
保健・医療の充実	4	4
子どもの健全育成	5	5
子育て支援の充実	6	6
学校教育の充実	7	7
地域の活動やコミュニティの形成	8	8
男女共同参画など人権を尊重した社会づくり	9	9
みどりや公園づくり	10	10
環境保全・資源リサイクル	11	11
再開発・街づくり・街並みの整備	12	12
道路交通網の整備	13	13
住宅対策	14	14
交通安全対策	15	15
放置自転車対策	16	16
池袋副都心の活性化	17	17
中小企業、地域経済の振興	18	18
消費生活対策	19	19
防災対策	20	20
治安対策	21	21
モラル低下等による迷惑行為の防止対策	22	22
文化・芸術の振興	23	23
観光・都市交流	24	24
生涯学習・スポーツ等の充実	25	25
区民サービスのIT化・情報化の推進	26	26
行財政改革	27	27

1. 単身者	3. 親と子	5. その他
2. 夫婦のみ	4. 三世代	(具体的に：)

→「⑦で「3」または「4」とお答えの方におたずねします」

⑧あなたの家族に中学生以下のお子さんは何人いらっしゃいますか。(1つに〇)

1. いない	3. 2 人
2. 1 人	4. 3人以上

⑨あなたのお住まいの形態について、お答えください。(1つに〇)

1. 一戸建て	3. 集合住宅(賃貸)
2. 集合住宅(分譲)	4. その他(具体的に：)

豊島区では、より一層の区民サービスの向上、個性豊かなまちづくりをめざし、さまざまな取り組みを行っています。あなたが日々暮らしていく中で最近「豊島区が変わったな」と感じる事(豊島区が良くなったこと、悪くなったこと、取り組みをもっと進めてほしいことなど)についてご自由にお書きください。

調査にご協力いただき大変ありがとうございました。

この調査票は、同封の返信用封筒に入れて**7月26日(金)**までにお近くのポストに投函してください。(切手を貼る必要はありません。)



協働のまちづくりに関する区民意識調査

平成 25 (2013) 年 10 月発行
(平成 25 年 7 月実施)

豊島区政策経営部企画課

東京都豊島区東池袋 1 - 1 8 - 1
電話 0 3 (3 9 8 1) 1 1 1 1